

プログラム

第1会場 (ライフホール)

開会挨拶

8:50 ~ 9:00

教育セミナー1 最新のペーシング治療を学ぼう

9:00 ~ 10:00

座長：山城 荒平 (愛仁会高槻病院不整脈センター)
南口 仁 (大阪けいさつ病院)

ES1-1 刺激伝導系ペーシング入門

西田 卓 (奈良県立医科大学循環器内科)

ES1-2 ハタチをむかえた日本のCRT レスポンダーを増やすためのコツ

岡 崇史 (大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)

Oral Session 1 心室頻拍・心室性期外収縮

10:10 ~ 11:00

座長：木内 邦彦 (神戸大学大学院医学系研究科医療機器学講座)
江神 康之 (大阪労災病院循環器内科)

O1-1 心室中隔基部壁内から左室流出路起源と推定される3種類の心室頻拍を、右バルサルバ洞からの高周波通電により治療しえた1例

高原 津 (姫路赤十字病院循環器内科)

O1-2 Isochronal late activation mappingにより2D-VTのisthmusが同定された不整脈原性右室心筋症の1例

古田 雄三 (大阪急性期・総合医療センター心臓内科)

O1-3 持続性心室頻拍を契機に緊急入院となり、形態学的・電気生理学的に診断に至った右脚ブロックパターンの孤発性不整脈源性右室心筋症 (ARVC) の1例

長江 宏敏 (兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科)

O1-4 至適部位へのアブレーションに心腔内エコーが有用であった前乳頭筋起源心室期外収縮の1例

越智 瑞紀 (大阪労災病院循環器内科)

教育セミナー 2 最新アブレーション治療を学ぼう

11:15 ~ 12:15

座長：静田 聡 (京都大学大学院医学研究科循環器内科)
田中 宣暁 (桜橋渡辺未来医療病院)

ES2-1 より低侵襲でより安全な心房細動アブレーションを目指して

神田 貴史 (大阪けいさつ病院循環器内科先進不整脈治療センター)

ES2-2 解剖を含めた小児アブレーションを知ろう

青木 寿明 (大阪母子医療センター小児循環器科)

ランチョンセミナー 1

CARTO®V8/VARIPULSE®で築く Ablation 新時代

12:35 ~ 13:35

座長：井上 耕一 (NHO 大阪医療センター)

CARTO® x Pulse Field Ablation ~ DurableなPVIを目指して~

小堀 敦志 (神戸市立医療センター中央市民病院)

VARIPULSE®を駆使したパルスフィールドアブレーション

永嶋 孝一 (日本大学医学部附属板橋病院)

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

Best Abstract Award 選考会

13:45 ~ 14:45

座長：李 鍾國 (大阪大学大学院医学系研究科心血管創薬再生医学共同研究講座)
黒井 章央 (和歌山県立医科大学循環器内科)

審査員：西田 卓 (奈良県立医科大学循環器内科)
岡 崇史 (大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学)
宮村 昌利 (大阪医科薬科大学循環器内科)

BA1 ParaHisian領域に必須緩徐伝導路を有し、無冠尖からのentrainment pacing中に termination without global capture を認めた心室頻拍の1例

森脇 和希 (大阪公立大学大学院医学研究科循環器内科学)

BA2 VA blockを伴わないNV fiberを逆伝導路とする正方向性房室回帰性頻拍 (NV-ORT) を、心房期外刺激法を用いて診断できた発作性上室性頻拍症の1例

大菅 瑞生 (大阪労災病院循環器内科)

BA3 デバイス植込み後遠隔期に徐脈依存性の心房ペーシング閾値上昇を認めた1例

庄田 光彦 (神戸大学循環器内科)

BA4 左脚領域ペーシング (LBBAP) は左脚捕捉の有無に関わらず、ペーシング誘発性心筋症 (PICM) を予防できるか？

松本 直己 (大阪市立総合医療センター循環器内科)

シンポジウム

症例から学ぶEP塾パート2～今年は上室性頻拍症の治療を学ぼう！～

14:50～16:25

座長：井上 耕一（NHO大阪医療センター）
小堀 敦志（神戸市立医療センター中央市民病院）

SY1 上室性頻拍はこの電位で治療できる

松永 泰治（大阪労災病院循環器内科）

SY2 どうする複雑AT：3Dを使いこなす

川治 徹真（三菱京都病院心臓内科）

会長特別企画 心房細動への多角的介入

16:35～17:55

座長：高木 雅彦（関西医科大学総合医療センター不整脈治療センター）
峰 隆直（兵庫医科大学循環器内科）

PP1 AI、スマートデバイスを活用した心房細動の新たな早期診断

妹尾恵太郎（京都府立医科大学不整脈先進医療学講座）

PP2 見逃さない心房心筋症

増田 正晴（関西労災病院循環器内科）

PP3 当院におけるマーシャル静脈エタノールアブレーション10年の軌跡

鯨 和人（兵庫県立尼崎総合医療センター循環器内科）

PP4 経皮的左心耳閉鎖術

宮崎裕一郎（国立循環器病研究センター）

表彰式・閉会挨拶

17:55～